

平成21年3月期
第2四半期累計期間(上半期)
(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

決算短信補足資料

上半期の連結経常利益は、当初計画200百万円に対し、
415百万円を計上いたしました。

FUJI フジ住宅株式会社

目次

PAGE

1. 平成21年3月期第2四半期累計期間(上半期)
決算サマリー
2. 連結損益計算書(実績・計画)
3. 通期目標達成見通しの根拠
(連結売上高実績進捗状況)
4. 連結売上高の推移
5. 受注契約高の推移
6. 受注契約高実績進捗状況
7. 受注残高の推移
8. 連結経常利益の推移
9. 中間配当について
10. 業績予想の適切な利用に関する説明

平成21年3月期第2四半期累計期間(上半期) 決算サマリー

1. 受注契約高の状況
当上半期の受注契約高は、期初計画比13.3%増の19,694百万円(前年同期比5.7%増)となりました。これは下半期以降の売上に結びつく損益面でのプラス要因です。 5、6ページご参照
2. 業績の状況
当上半期の連結売上高は、18,943百万円(期初計画比3.0%増)、連結経常利益415百万円(期初計画比107.5%増)、連結純利益218百万円(期初計画比87.9%増)となりました。 2ページご参照
3. 当上半期の業績は当期の1 / 2を大きく下回っておりますが、当上半期の順調な受注契約と期末の受注契約残高の示す通り、当期の売上目標は十分達成可能と見込んでおります。 3ページご参照

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株あたり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成21年3月期上半期実績	18,943	467	415	218	6.33
通期予想	44,600	2,461	2,230	1,293	39.98

不動産業界におきましては、一般にマンション・住宅等の引渡し(売上計上)は、1月～3月(第4四半期)に集中する傾向があり、上半期の売上高・営業利益・経常利益・純利益は、期間案分とならず下半期に比べて極端に少なくなります。

連結損益計算書(実績・計画)

(単位:百万円)

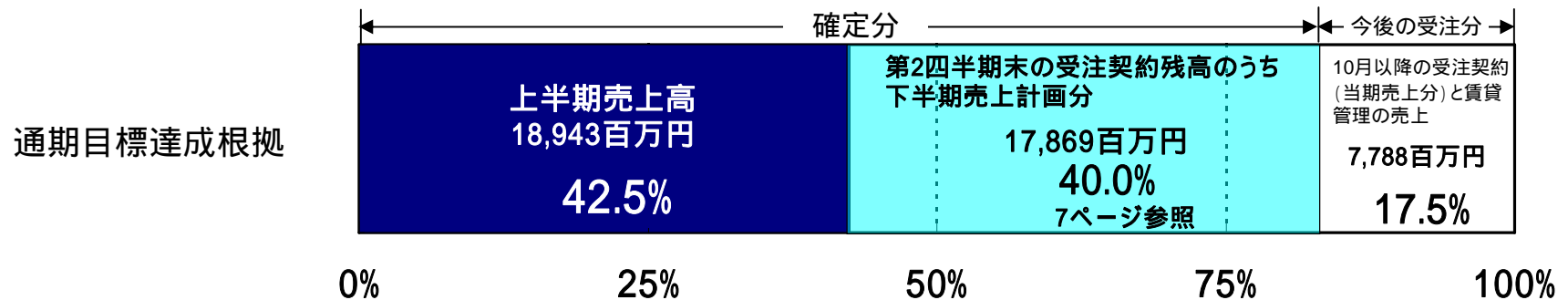
	平成21年3月期 上半期実績	平成21年3月期 期初上半期計画	増 / 減
売上高	18,943	18,400	543
営業利益	467	307	160
経常利益	415	200	215
連結純利益	218	116	102

当上半期の期初計画に対しては、営業利益で160百万円、経常利益で215百万円、連結純利益で102百万円、それぞれ上廻りました。

通期目標達成見通しの根拠

(連結売上高実績進捗状況)

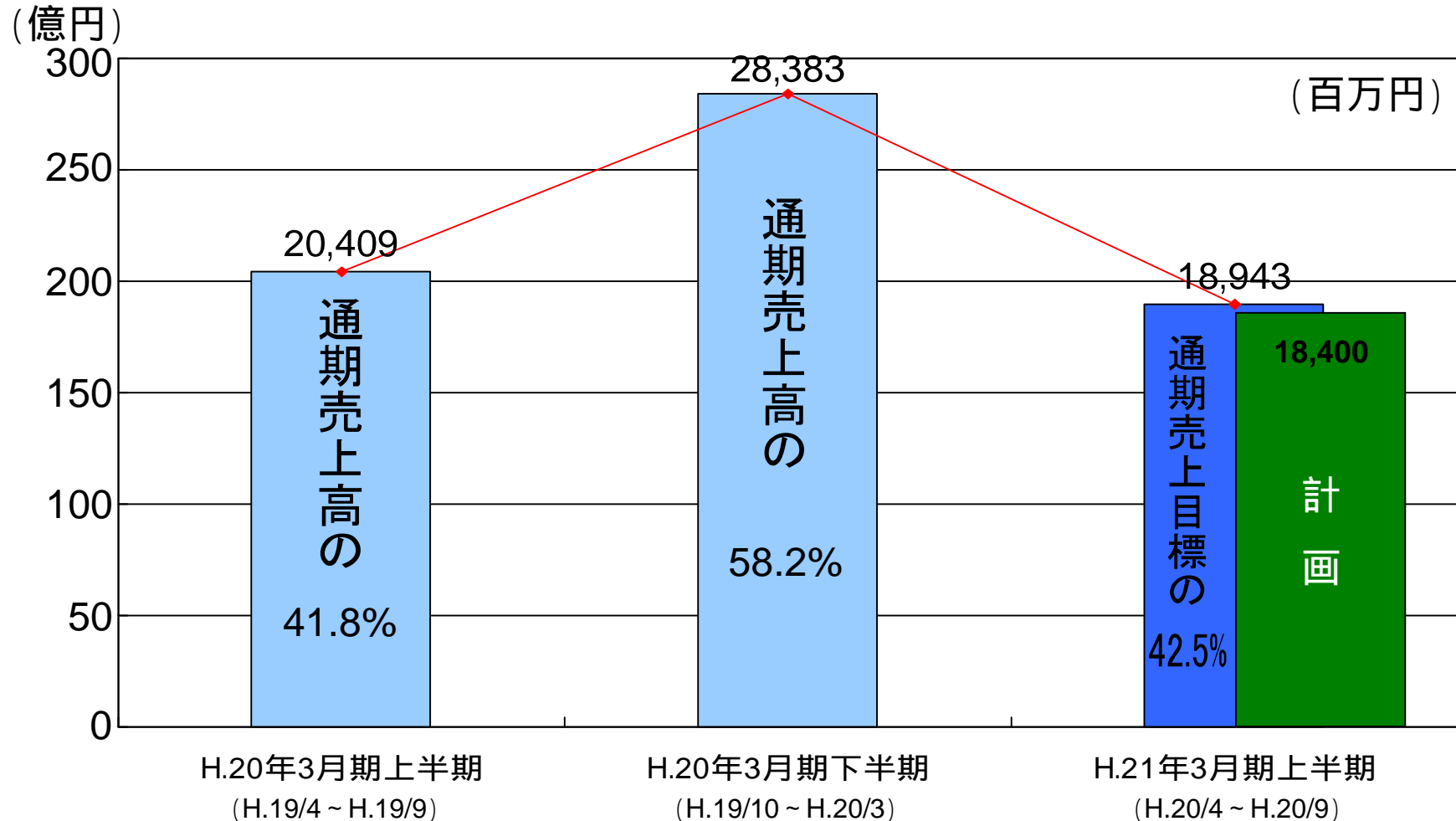
当上半期の連結売上高実績は期初計画に対して543百万円上廻りました(達成率103%)。当上半期の売上実績に、第2四半期末の受注契約残高のうち17,869百万円の下半期売上計画分を加えた36,812百万円が既に当期の売上に見込まれており、年間売上計画の82.5%に達しています。これに上半期に3,188百万円を売上げた賃貸・管理と上半期に順調な受注実績を計上した中古住宅・小規模建売一戸建住宅の10月以降来年2月までの受注契約分の売上が加わることで売上目標が達成できる見通しの他、売上総利益率、販管費も計画通りに推移していますので通期目標は達成できる見通しです。



	平成21年3月期 上半期実績	平成21年3月期 期初上半期計画	増/ 減	平成21年3月期 通期計画	進捗率
連結売上高	18,943 百万円	18,400 百万円	543 百万円	44,600 百万円	42.5%

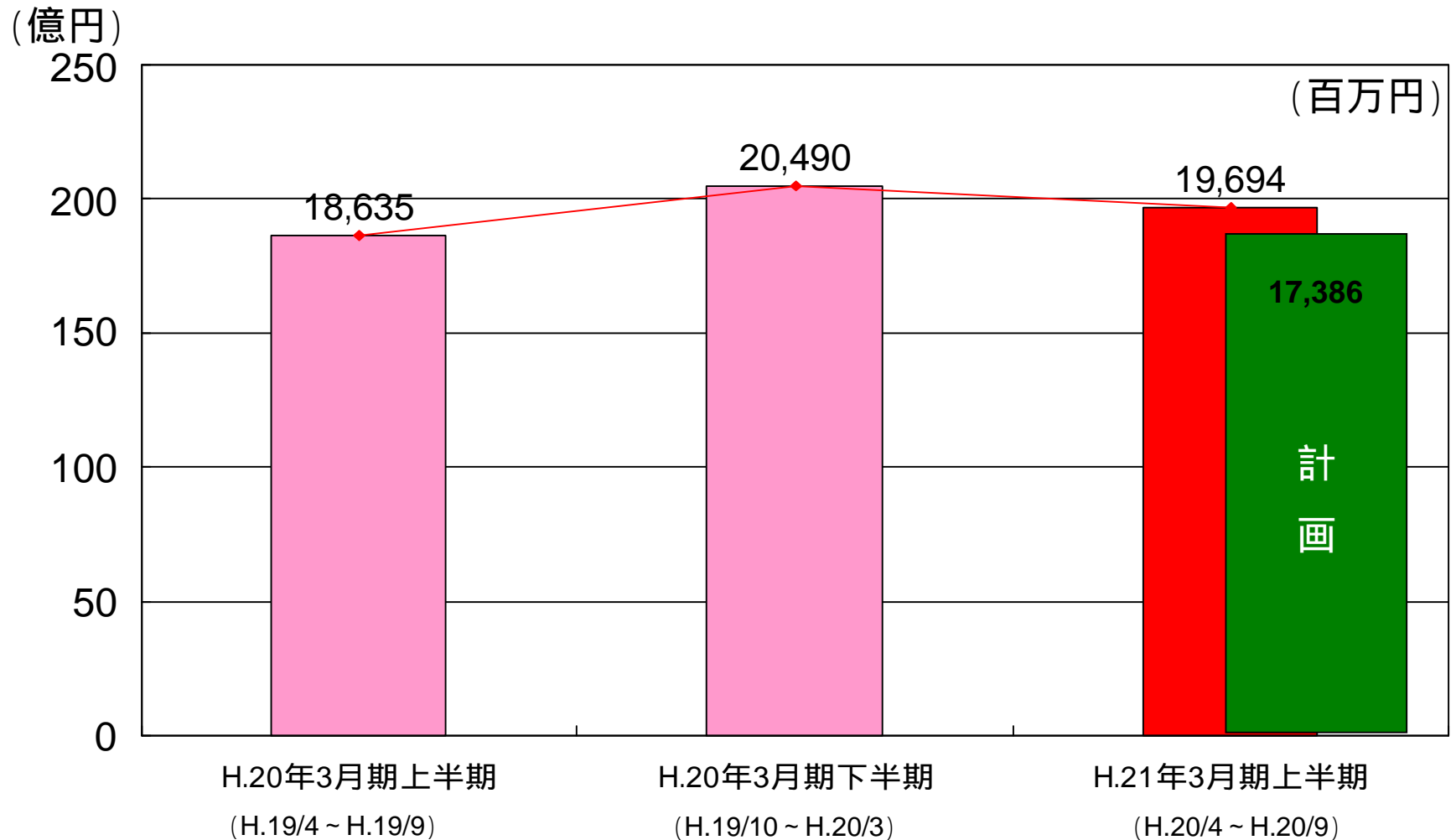
連結売上高の推移

不動産業の一般的な傾向として、マンション・住宅の引渡し(売上計上)は1月～3月(第4四半期)に集中する傾向があり、上半期の売上高は下半期に比べて少なくなります。



受注契約高の推移

当上半期の受注契約高は期初計画比13.3%増の19,694百万円(前年同期比5.7%増)となりました。

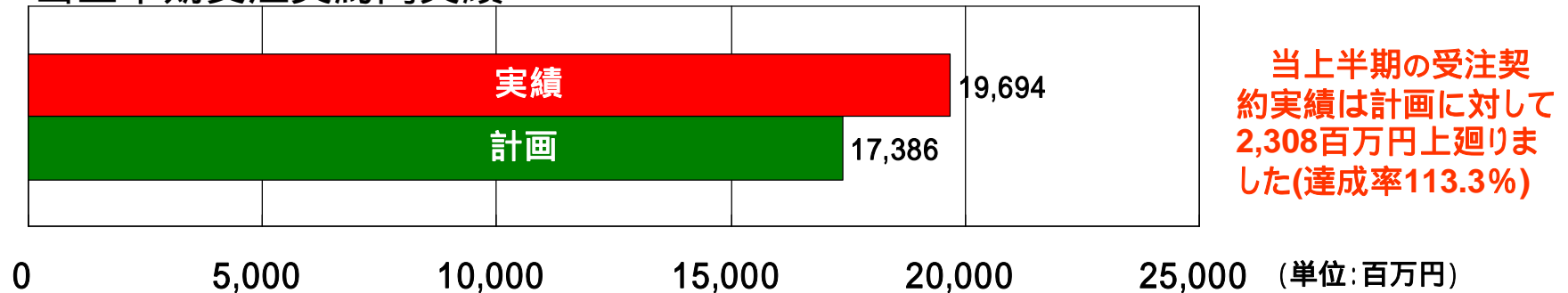


受注契約高実績進捗状況

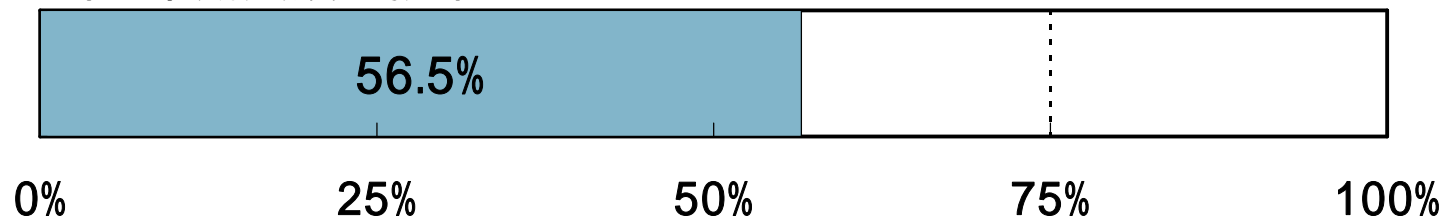
当上半期の受注契約高は年間計画に対し、56.5%の実績進捗率となり順調に推移しました。

	平成21年3月期 上半期実績	平成21年3月期 期初上半期計画	増/ 減	平成21年3月期 通期計画	進捗率
受注契約高	19,694 百万円	17,386 百万円	2,308 百万円	34,849 百万円	56.5%

当上半期受注契約高実績

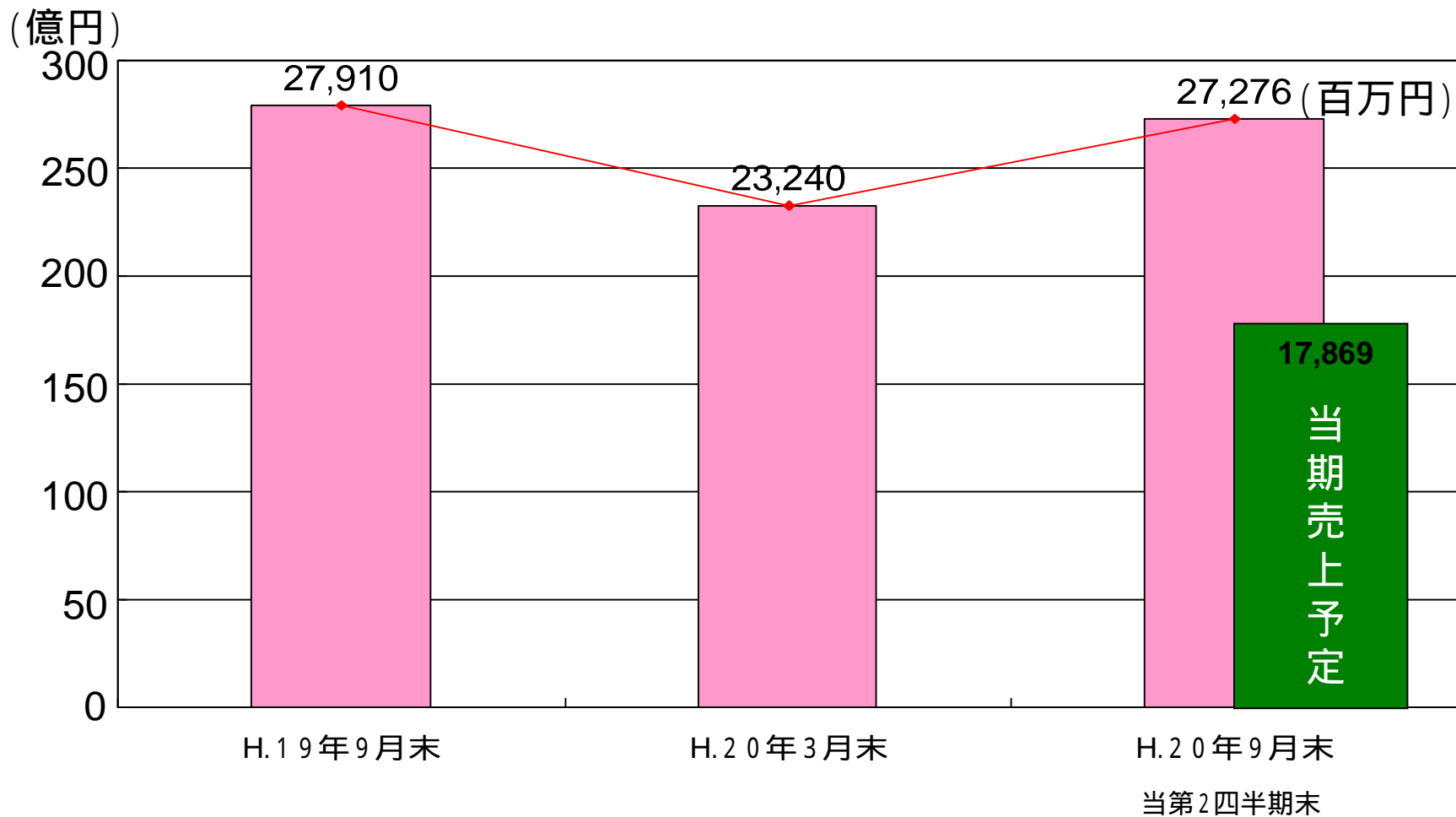


当上半期実績進捗率



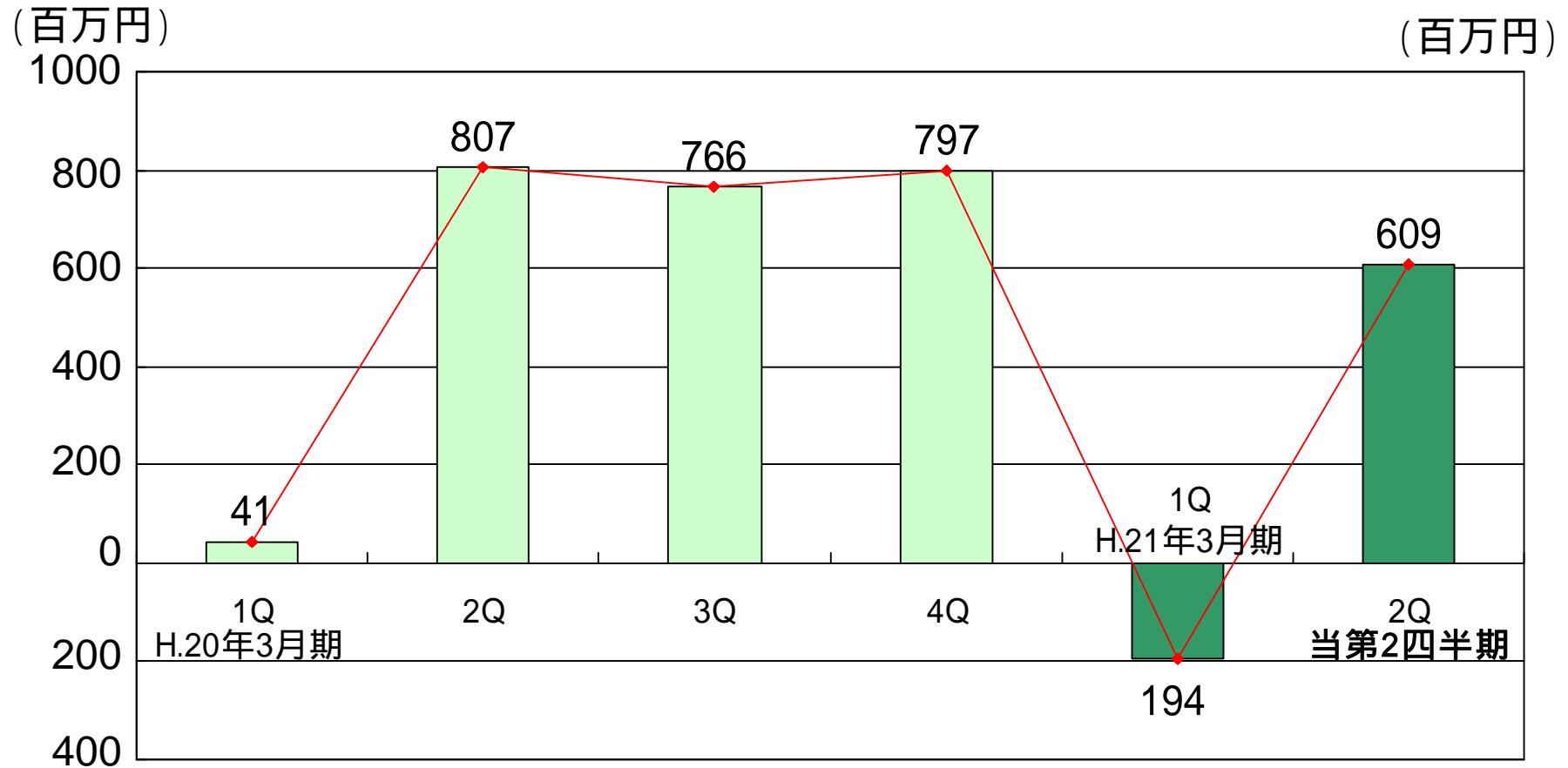
受注契約残高の推移

当第2四半期末の受注契約残高は、前期末(H20/3末)から4,035百万円増加し、27,276百万円となりました。この内、17,869百万円が当期に売上予定です。



連結経常利益の推移

不動産業の一般的な傾向として、マンション・住宅の引越し(売上計上)は1月～3月(第4四半期)に集中する傾向があり、上半期(第1Q～第2Q)の連結経常利益は下半期に比べて少なくなります。



中間配当について

•中間配当	1株あたり	8円
〔 予想期末配当金 年間予想配当金 〕	1株あたり	9円
	1株あたり	17円
•中間配当支払開始日	平成20年11月28日	

本資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、さまざまな要因の変化等によりこれらの見通しと異なる場合がありますことをご了承ください。